

宇部市最高峰 荒滝山

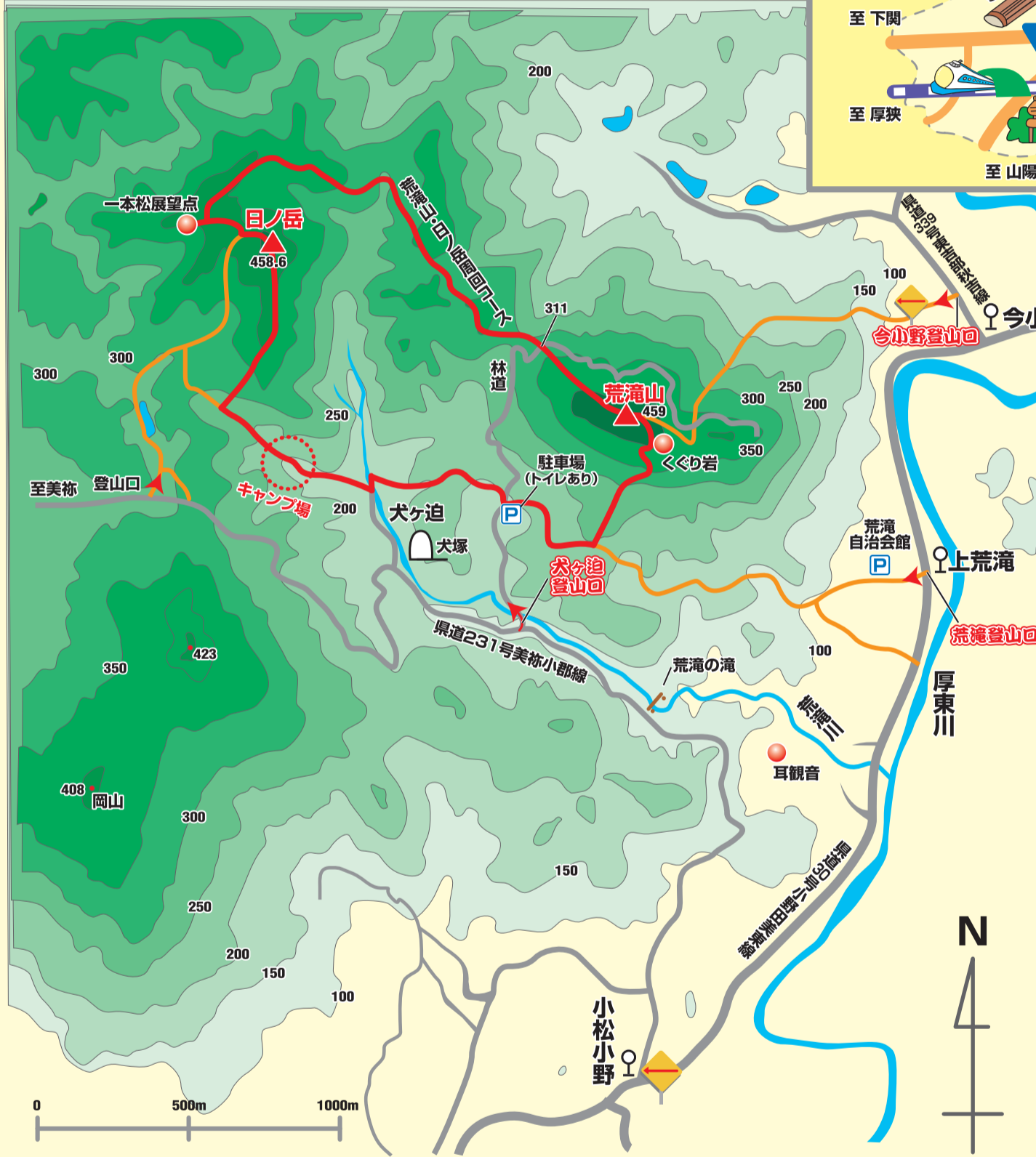
ハイキングマップ



下荒滝方面より望む

製作/NPO法人 コミュニティスポーツくすのき

宇部市楠地区案内図



おすすめ! 荒滝山

ハイキングコース

「犬ヶ迫コース」

犬ヶ迫駐車場→分岐点→荒滝山頂上(50分)

県道小野田美東線の小松小野バス停から県道美祢小郡線へ。3キロほど北上し、犬ヶ迫集落手前を右折、0.5キロほどでトイレも完備した犬ヶ迫駐車場(約10台分)へ。駐車場そばの民家前から右手に山道を登って行くと、途中荒滝コースと合流し頂上へと続く。頂上付近で奇岩くぐりなどが楽しめるもっともポピュラーなコース。

「荒滝コース」

上荒滝バス停→分岐点→荒滝山頂上(70分)

県道小野田美東線の上荒滝バス停から荒滝自治会館前を通って登る。途中犬ヶ迫コースと合流し、頂上へと続く。時間的には長めのコースとなるが、自治会館には広い駐車場があり、合流点までは比較的緩やかな上りである。

「今小野コース」

今小野登山口(今小野集落)→林道→荒滝山頂上(70分)

県道小野田美東線の今小野バス停から県道東吉部秋吉線を経て、今小野集落へ。ここは、かつての内藤氏館跡や武者屯(ますかた)などの遺構があり、当時はこの登山道がメインストリートか?急登な杉林を登ると林道に出る。林道を横切って15分程度で北東側から頂上へ。

「荒滝山・日ノ岳周回コース」

犬ヶ迫駐車場→分岐点→荒滝山頂上(50分)→
→北側登山道(日ノ岳周回コース)→林道→
→日ノ岳登山道→一本松展望点→日ノ岳頂上(90分)→
→日ノ岳南側登山道→犬ヶ迫集落→犬ヶ迫駐車場(60分)

宇部市の最高峰荒滝山(459M)と2番目に高い日ノ岳(458.6M)を結ぶ本格的な周回ハイキングコース。平成17年4月にコース開きを行って以来人気のとなり、訪れる人が多い。荒滝山の360度の展望と日ノ岳から吉部富士(荒滝山)を介しての瀬戸内海の眺望が魅力。令和5年4月、日ノ岳登山口にキャンプ場が開設された。

「荒滝山」(459M)

荒滝山は重量感あふれる山容の独立峰。東側を南北に厚東川が流れ、山裾に田園が開かれたのどかな里山でもある。山頂にある戦国時代の山城跡は県内最大級の規模。江戸時代にはのろし場がおかれ、山陽小野田市の竜王山からここを經由し美東町の権現山を経て、萩の指月城へ瀬戸内の情報が伝えられた。山頂からの360度の眺望は素晴らしく、特に瀬戸内海が一望でき、条件がよければ遠く九州の姫島や国東半島、鶴見岳、由布岳まで見られる。



日ノ岳からの吉部富士(荒滝山)

行こう。荒滝山へ!

荒滝山と周辺の見どころ

① 日ノ岳



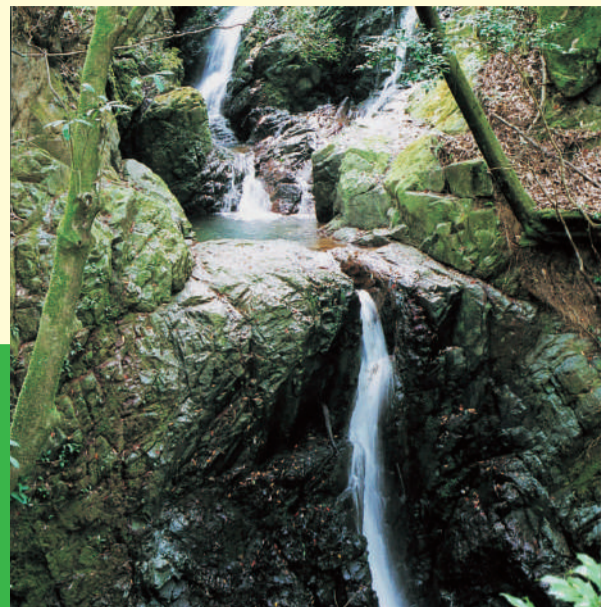
荒滝山登山の周回コースの山。
ここから見た荒滝山は、吉部富士と称される。

② 犬塚



厚東氏時代の小吉部入道(木部氏)が愛犬を連れて狩りに出かけ、眠くなり大きな岩で寝ていたところ、愛犬が頭もとで吠えだて、いくらなだめても止めないので、刀で犬の首をはねた。すると、そのはねた首は主人を狙って潜んでいた大蛇に噛みつき、入道は大蛇を退治した。この忠犬を偲んで塚を建てたという逸話が伝わっている。

③ 荒滝の滝



荒滝川の水が、巨大な岩々の重なりから流れ落ちる滝。四季折々の風景を持つ景勝の地。



④ 耳観音

荒滝山のふもとにある観音様。穴のあいた石を奉納し、祈願すれば、耳の病が治ると言われ、今も参拝者が多い。



⑤ くぐり岩

山頂に近いところにあり、巨大な岩と岩との間が開いており、通り抜けができる。



⑥ 荒滝山山頂

山頂の城跡は、県指定の埋蔵文化財。岩頭に立つ明治天皇の陶像は、備前焼伊勢崎陽山(人間国宝 伊勢崎淳氏の父)の作である。360度の展望が楽しめる。

